

## ～講座内容のご案内～

講座名/担当講師名	概要
<b>幼保講座 I・II</b> 榎田 光代	乳幼児の根本を知ろう ～わらべうたを通して見える乳幼児の保育～ 永年にわたるわらべうたを基にした豊富な保育経験や知識を、オンラインに合わせた内容で、指導を展開します。
<b>小学校講座 I・II</b> 藤山 和可	わらべうたから始める小学校音楽授業の実際 ～急がば回れ！わらべうたは芸術音楽への近道～ わらべうたから始めてどのように教科書教材や芸術音楽へと結び付けていくのか、授業の流れ、年間計画、目指す子どもたちの姿等を小学校音楽専科の立場から紹介します。
<b>ミュージシャンシップ初級・中級講座</b> Dr.マイケル・ブラッドショー  通訳 稲木 真司	多種多様な教育現場に応じたコダーイ・アプローチで使用される以下のようなツールや概念を学びます。 ・様々なペンタトニック(初級)、ダイアトニック、旋法(中級)、内的聴感/聴覚の発達、和声、即興、リズムによるソルフエージュ
<b>ミュージシャンシップ上級講座</b> Dr.ネメシュ・ラースロー  通訳 稲木 真司	コダーイ・ゾルターンの教育理念の根幹には、音楽家の音楽理論の知識を深めることにつながる音楽の聴取力を身につけること、そしてより豊かな音楽的解釈ができるようにすることが含まれています。ハンガリーにおけるそのような聴感訓練はセーニ・エルジェーバト、ヘージ・エルジェーバト、ドブサイ・ラースローなどのコダーイの優れた生徒たちによって確立されました。このクラスでは、彼らの偉業をもとに、歌うことを基本とした聴感訓練と移動ド唱法に関するアプローチをご紹介します。
<b>アクティヴ・リスニング(教授法)講座</b> Dr.ネメシュ・ラースロー  通訳 稲木 真司	このクラスでは、動きを伴ったアクティヴ・リスニングに焦点を当て、歌とアクティヴ・リスニング、そしてリズムに合わせて体を動かすことを通して、参加活動型のクラスを構築するための様々なアイデアを提供します。音楽に対する聴取能力を伸ばします。 ＊「アクティヴ・リスニング」とは、耳、目、身体等を使い、能動的に聴く活動を指す。
<b>合唱講座</b> Dr.ネメシュ・ラースロー  通訳 稲木 真司	・多声で歌うための歌唱指導 ・クラスや合唱リハーサルにおける多声で歌うための指導 アマチュアおよびプロの音楽家の譜読みの能力を向上させることによって、合唱教育のレベルを上げる取り組みにおけるコダーイの偉大な貢献は、コダーイ自身が作曲した教育的な合唱曲によって証明されています。これらの練習曲は多声で歌うための能力を教えるうえで実に役立ちます。このクラスでは、音楽性を養うクラスや合唱のリハーサルにおいて、若い生徒たちを簡単なオスティナートから、バロックやルネッサンス期にみられる対位的な作品などの、より複雑な多声音楽へと連続性と系統性をもって導く方法を学びます。

〈講師プロフィール〉

<p>Dr.ネメシュ・ラースロー</p>	<p>現在、ブダペストにあるリスト音楽院の教授およびコダーイ音楽教育研究所の所長を務めている。専門分野は音楽理論、コダーイコンセプトの実践、ミュージシャンシップ、合唱指揮および合唱教育。最近の著作では「The Oxford Handbook of Choral Pedagogy」(オックスフォード大学出版)に稿を寄せている。ハンガリーの小学校から高校における音楽教育のための新しいアプローチを研究しながら、指揮者としても精力的に活動している。2014 以来、新リスト・フェレンツ室内合唱団の音楽監督を務め、2018 年にはハンガリー全国青少年合唱団を創立した。これまでヨーロッパ各地、アメリカ、オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、インドネシア、イスラエル、日本、韓国など世界中でワークショップやセミナーを教えている。現在国際コダーイ協会理事。</p>
<p>Dr.マイケル・ブラッドショー</p>	<p>オーストラリアのクイーンズランド大学で、ピアノと音楽学を同時専攻し 2011 年に音楽学士を取得。2014 年にハンガリーに渡り、ケチケメートのコダーイ音楽教育研究所においてコダーイ教授法を専攻し修士号を取得後、ネメシュ・ラースロー教授の助手としてコダーイ研究所に残り、ミュージシャンシップのクラスを教え、また研究所の合唱団を指揮した。その後、指揮法、ピアノおよび声楽の学びを深め、2018 年にプロコフィエフに関する博士論文によって博士課程を修了。2017 年より、シドニー・コンサバトリウム高校の音楽教員となり、13 歳から 18 歳の生徒たちを教えている。2016 年以来、ブリスバンのコダーイ・サマー音楽スクールで毎年講師を務めている。現在シドニー大学ミュージック・ソサエティー合唱団の音楽監督。</p>
<p>榎田 光代 (えのきだ みつよ)</p>	<p>白梅学園短期大学保育科卒業。その後付属幼稚園に39年間勤務。その間、羽仁協子氏に師事し、3 歳から 5 歳の保育でわらべうたによる音楽教育を行う。退職後、0 歳～5 歳児までのわらべうたによる音楽教育をおこなう保育園の園長として 5 年勤務。現在は保育士養成校・市区町村主催の保育士研修・いくつかの保育園でのわらべうた研修・NPO 法人保育支援センターほいくさぽーと.com 理事及び講師・子育て支援等を通してわらべうたによる音楽教育を推奨する活動を行っている。</p>
<p>藤山 和可 (ふじやま わか)</p>	<p>武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業、専門はベルカント唱法、指揮法を学ぶ。子ども家庭センター講師、神明わらべうた教室及びセシリア音楽療法室主宰を経て、現在は公立小学校教諭(音楽専科)。白梅学童わらべうたから薫陶を受け研鑽を積む。オフライン・オンラインを通して世界のコダーイ・アプローチを積極的に学んでおり、日本の教育実情と児童の成長に合わせた音楽授業を展開している。最近では、日本音楽教育学会第52回京都大会で共同企画発表。現在日本コダーイ協会理事。</p>

## 〈フリープログラム〉

### ◆伝統文化講座「江戸系あやつり人形」

国記録選択無形民俗文化財、東京都無形文化財

\*対談インタビュー形式による動画視聴

～日本の伝統文化の心を知ろう～

江戸時代から創立390年以上の歴史を受け継ぐ結城座の江戸系あやつり人形使い12代目結城孫三郎氏への対談形式。伝統文化の技や心について、また、お芝居を創っていく上で大切にされている思い等を伺います。

#### 12代目 結城 孫三郎(ゆうき まごさぶろう)

1943(昭和18)年生、父・10代目からは人形遣いとしての厳しい修行を受けながら4歳から西川扇十郎に、6歳から花柳寿二郎に師事。11歳からは武智鉄二主催の歌舞伎教室で学び、観世栄夫に能を、茂山千之丞に狂言の教えを受けた。1993年、結城孫三郎を襲名、結城座の歴史の総体を継ぎ、古典のみならず新しいレパートリーにも挑戦しつつ次世代へとつないでいる。

### ◆教育現場トークセッション

教育現場で実践中の現役教員が集まり、「コダーイのこういうところが素晴らしい!」「なぜ、コダーイに魅かれたか」等、それぞれの思いや活動の原動力を、実践例やエピソードを交えて語り合います。

#### コーディネーター(進行役)

山本 幸正(やまもと ゆきまさ) 大学教授

東京都立高等学校教諭、東京都教育委員会指導主事、洗足学園音楽大学教授、国立音楽大学音楽文化教育学科長を経て、現在、埼玉学園大学教授、東京家政大学非常勤講師。教員免許更新講習(国立音楽大学)でコダーイ・アプローチに基づく読譜指導の講習を2019年・2021年に実施。

#### 話題提供者

鈴木 太一(すずき たいち) 中学校教員

国立音楽大学器楽科(トロンボーン)、桐朋学園大学音楽学部研究科を経て都内私立学校音楽科教諭となる。2019年にハンガリー政府奨学金給付生として Kodály Institute of the Liszt Ferenc Academy of Music(ケチケメート)のサマー・コースを受講。コダーイ・システムに基づいた中高生向けの授業を日々実践・探求している。東京都吹奏楽連盟理事、東京都中学校吹奏楽連盟事務局長。

#### 話題提供者

藤山 和可(ふじやま わか) 小学校教員 上記記載

### ◆みんなの広場

\*Zoomのブレイクアウトセッション機能の活用

参加者同士が、自己紹介や活動現場の情報交換等を和気あいあいとご歓談していただけるオンラインでの座談会形式です。